

胸キュンと笑い

3年2H 佐竹 彩花

私たちのクラスはムービーで参加しました。スカットとジャパンの中の胸キュンスカットの「君がくれたキーホルダー」というのを再現しました。撮影期間を決め、みんなで協力して効率よく撮影を進めました。撮っている時にまわりの声が入らないようにして、演技を見ていて、面白くて笑いをこらえるのが大変でした。仕上がった作品は、キュンキュンと笑いがつまったムービーになりました。文化発表会で発表して、みんなが笑って観てくれたのでとても嬉しかったです。

初めての文化発表会

音楽部部長 西井 康起

音楽部は去年から活動を始め、今年で2年目になりました。活動している全てのバンドと文化発表会だけの合同バンドが出演しました。自分たちが日々練習してきた成果を出し切れたと思います。

聴いてもらう人に少しでも楽しんでもらいたいと思い演奏しました。当日は盛り上がりかかと心配していましたが、手拍子をしてくれる人がいて嬉しかったです。文化発表会でこのような経験ができてよかったです。来年も再来年も後輩が活動することを期待しています。12月に軽音祭がありますので、応援よろしくをお願いします。



漫才でクラスが団結

2年1H 前田 佳穂

私たち2年生にとっては最初で最後の文化発表会でした。ステージ発表で「漫才」を披露しました。約1か月前から少しずつ準備を進めてそれぞれのコンビが一生懸命練習している姿がとても印象的でした。当日は出演が少しずつ近づくにつれ皆、緊張していました。でも本番を迎えると自信を持った様子で漫才をしていて、改めてこのクラスの皆で漫才をすることができて良かったなと思いました。

私たちの学年は最後の文化発表会になりましたが、来年は文化祭が開催されるのでクラスみんなで今年以上のより良いものにしたいと思います。



体育祭を振り返って

《白組団長》3年1H 大倉 剛喜

9月23日(土)に開催された体育祭で、私は白組の団長を務めました。どの競技も来てくださった観客の方々、そして生徒たちの声援でとても盛り上がり、よい体育祭になりました。体育祭が開始される前は、団員が全員揃う日が少なく、悩んだ時期もありましたが、副団長やクラスの仲間、忙しい中でも練習に参加してくれた1・2年生達が自主練習やアドバイスをしてくれるなど日を追うごとに団がまとまってくのを感じ、この体育祭を絶対に成功させようと改めて思うことができました。

残念ながら、私たち白組は総合優勝を逃してしまいましたが先輩、後輩の垣根をこえ、全力で楽しむことができました。これには生徒会をはじめ、たくさんの方の支えがあったからこそだと感じました。本当にありがとうございました。来年もよりよい体育祭にしてください。

《赤組団長》3年2H 宮本 楓真

高校生活最後の体育祭で、団長ができて良かったです。応援は一から自分たちで考え、ダンス・曲を決め、振り付けも考えて大変でした。応援練習中に振付の変更も多くありましたが、みんながしっかりとついてきてくれてうれしかったです。そのおかげでお客さまにも応援では笑いを取ることができ、賞もいただくことができました。応援を一生懸命やっていたよかったですと感じた瞬間でした。この応援で得た達成感を忘れないようにしたいと思います。

【生徒会活動報告】

生徒会会長 足達 和葉

前期生徒会長として、2学期は体育祭と文化発表会という大きな行事に取り組みました。体育祭では、昨年の反省をもとに種目の一部変更も行き、文化発表会では、ホーム参加が3団体もあり、かなり充実したものになりました。継続した熊本地震への募金活動では、16,556円の金額が集まり、しまんと町社会福祉協議会を通じて熊本地震の社会福祉協議会に生活支援金として送りました。本年初の取り組みとして、中央小動物管理センターへのタオルの寄付がありました。約250枚集まり、私たちの手で直接届けてきました。本当に多くの方の協力があったので、これからもどうぞよろしくお願いいたします。



多くの皆さんのおかげでタオルを集めることができました。